

報告（１）部会等の検討状況について

資料 1

部会名等	連携事項	審議会委員からの意見概要	部会等の検討状況
医療福祉	地域医療体制の充実	「坂町病院活性化協議会」と同じように村上総合病院の活性化に向けた事業に取り組むべきである。	村上総合病院の活性化対策につきましては、当病院の新築の進捗と合わせ、関係部署と連携し検討していきたい。
	自殺予防対策の推進	村上岩船地域管内で自殺者が多い現状を地域住民にも認識していただき、各年代に応じた効果的な事業に取り組むべきである。	村上市では、自殺が多い現状を踏まえ、条例制定や自殺予防行動計画を策定し、取り組みを進めているところですが、今後も原因を多方面から検証し、効果的な事業に取り組んでいきたい。
教育	学校教育関係施設利用の充実	ことばとこころの相談室に専門のドクターを配置し、子育てしやすい地域になるよう検討すべきである。	相談業務においては、大学・医療機関との連携や、職員の資質向上・指導体制等の充実に努めていきたい。
	生涯学習関係施設の相互利用の充実	図書館事業については、関川村、粟島浦村との連携や予算配分、人員配置を検討すべきである。	システム管理や移動図書館車の運行により、圏域の連携を図っております。これからも安定的な運用を図るため、必要な予算と人員確保に努めていきたい。
	郷育会議	村上市で行っている郷育会議を関川村、粟島浦村と連携して進めるべきである。	関川村、粟島浦村でも郷育会議と同様の目的で取り組みを行っております。今後、学校等との話し合いを進めながら、検討していきたい。
産業振興	農業振興の推進	岩船米について高温等による品質低下対策を研究していくべきである。	新潟県において温暖化の進行に備え「新之助」を開発しました。岩船米においても関係機関と連携しながら対策を研究していきたい。
	林業振興の推進	関川村のバイオマス発電を早期に実施し、合わせて木質バイオマスエネルギーの利用施設を増やすべきである。	関川村で事業開始に向け準備を進めております。また、木質バイオマスエネルギーの利用施設を増加させるため、消費需要等を研究していきたい。
		林業の就業者人口が特に減っている状況を踏まえ、高校生のうちからキャリア教育に取り組むべきである。	新規事業として形成協定及び共生ビジョンへの追加を予定しています。
	観光振興の推進	城下町にふさわしい景観になるよう補助制度を考えるべきである。また、資源を活用した観光も検討すべきである。	村上市では「村上市景観形成助成金」がありますが、関川村、粟島浦村では現在、このような助成金はありませんので、景観形成だけではなく、この圏域へ観光に訪れていただけるような仕掛けを研究していきたい。
		二次交通の充実を図り、広域観光ルートの開発を検討すべきである。	多種多様な二次交通手段について研究し、新たな観光ルートにつなげていけるよう検討していきたい。
グリーン・ツーリズムの推進	地域内外の子供たちの体験交流を進め、観光も含めた形で検討すべきである。	新規事業として形成協定及び共生ビジョンへの追加を予定しています。	
地域公共交通	公共交通ネットワークの確保	岩船港から村上駅や関川村に向けた交通手段を考えるべきである。	現在、粟島汽船の発着に合わせ、岩船港と村上総合病院等への乗合タクシーが運行されています。村上駅から関川村方面へは鉄道又は、路線バスでの移動が考えられますが、利便性向上に向け、引き続き研究していきたい。